

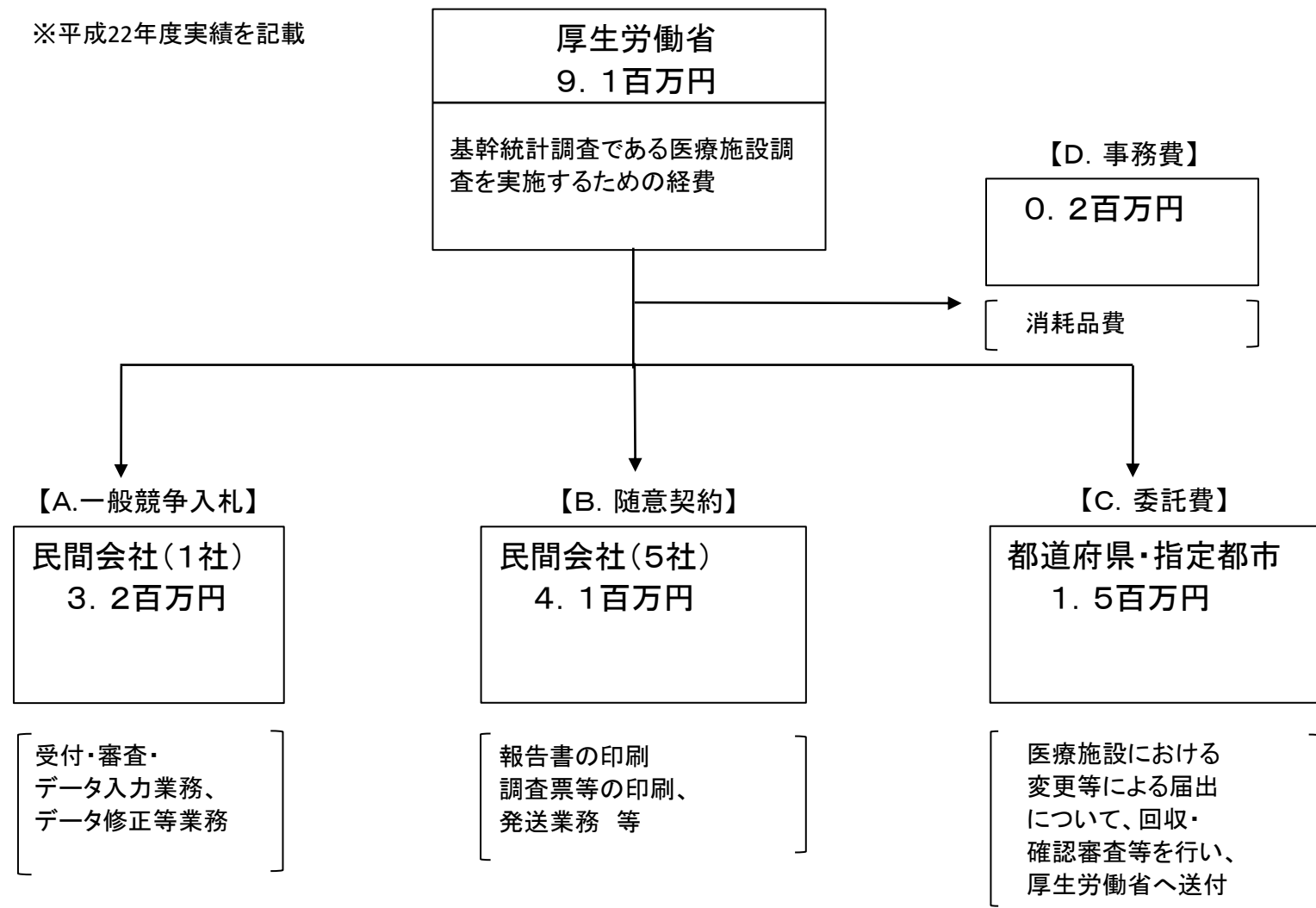
平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	医療施設調査費		担当部局庁	大臣官房統計情報部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和28年開始		担当課室	人口動態・保健統計課 保健統計室		室長 武田 康久		
会計区分	一般会計		施策名	医療施設調査				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	・統計法(平成19年5月23日法律第53号)第2条第4項 ・医療施設調査規則(昭和28年厚生省令第25号)		関係する計画、通知等	「がん対策推進基本計画中間報告」、「子ども・子育てビジョン」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	基幹統計調査である医療施設調査を実施し、病院及び診療所の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を詳細に把握し、医療行政の基礎資料を得ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・医療施設調査規則(昭和28年厚生省令第25号)により、3年周期で実施する静態調査と、都道府県において、医療施設からの開設・廃止等の報告を調査票に転記し、厚生労働省に提出される動態調査があり、静態調査は全医療施設の詳細な実態について調査票を作成し、管轄する保健所・都道府県を経由し、厚生労働省に提出される。提出された調査票は、厚生労働省において審査・集計し、静態調査は3年に1回、動態調査は月報・年報として調査結果を公表する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	54	6	5	71	8	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	54	6	5	71	8	
		執行額	59	9	9			
	執行率(%)	109.5	146.6	167.9				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	この事業は、省内各局が実施している各種施策に必要な基礎資料を得ることを目的として実施するものであるため成果目標を設定していない。		成果実績	-	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	客体数 : 178,675(当初見込み) 公表予定 : 平成23年9月下旬		活動実績 (当初見込み)	客体数	178,028	178,675	- (178,675 (前回実績))	- (178,675 (前々回実績))
単位当たりコスト	51 (円/客体)		算出根拠	執行額(9,050,729円) ÷ 客体数(178,675)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	印刷製本費	7.1	2.1	医療施設静態調査未実施年のため減				
	通信運搬費	0.5	0.2					
	雑役務費	17.5	4.0					
	消耗品費	0.2	0.2					
	委託費	45.5	1.6					
	計	70.9	8.2					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	随意契約については会計法令上認められている少額の随意契約である。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	今後も調査を確実に実施し、予算の適正かつ効率的な執行を行う。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	医療施設調査費については、事業の必要性や執行の観点からは適切であるが、印刷物の必要数等を精査の上、効率的な執行が図られるよう見直すこと。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行状況を踏まえ、雑役務費、印刷製本費を縮減した。(反映額:▲0.1百万円)			
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記載



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)

A.株式会社クオス			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	平成22年医療施設動態調査 受付・ 審査・データ入力、データ修正等業務	3.2			
計		3.2	計		0
B.統計印刷工業株式会社			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	平成21年医療施設(動態)調査・病院 報告報告書及び平成22年医療施設 動態調査調査票等の印刷	2.5			
計		2.5	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社クオス	平成22年医療施設動態調査 受付・審査・データ入力業務、データ修正等業務	3.2	6	83.3%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	統計印刷工業株式会社	①平成21年医療施設(動態)調査・病院報告 報告書印刷 ②平成22年医療施設動態調査 調査票等印刷	2.5	随意契約	
2	株式会社イメージ	平成22年医療施設動態調査「データチェックプログラム改修業務」	0.9	随意契約	
3	有限会社正陽印刷	平成21年医療施設(動態)調査・病院報告概況印刷	0.4	随意契約	
4	協新流通デベロッパー株式会社	平成22年医療施設動態調査調査票等梱包発送業務	0.2	随意契約	
5	郵便事業株式会社	郵便業務	0.1	随意契約	
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	医療施設における変更等による届出について、回収・確認審査等を行い、厚生労働省へ送付	0.1		
2	北海道	同上	0.1		
3	名古屋市	同上	0.0		
4	大阪府	同上	0.0		
5	埼玉県	同上	0.0		
6	千葉県	同上	0.0		
7	兵庫県	同上	0.0		
8	鹿児島県	同上	0.0		
9	三重県	同上	0.0		
10	茨城県	同上	0.0		

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社三陽堂	調査票保管用けいはい箱の購入	0.2	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					